

華麗な歴史絵巻ここに再現 第14回国見町義経まつり

第14回を迎えた「国見町義経まつり」は9月23日（くにみの日）に開催され、イベントなどの楽しい催しに、大勢の方々が繰り出しました。野馬追行列として、今年は大木戸地区に出陣、小雨の中、詰め掛けた観衆を楽しませました。メインの武者行列では、藤田小学校での出陣式に続き、時代絵巻さながらの鎧兜を身にまとった武者たちが勇壮に練り歩きました。今年も、相馬野馬追中ノ郷騎馬会（南相馬市）による「神旗争奪戦」が行われ、野馬追で見られない争奪戦に歓声が上がりました。



「義経」役をさせていただき、平安時代の憧れのヒーローだっただけに、甲冑を着てを頭に兜を乗せたときは、鎧の重みと主役の重みはずっしりと伝わってきて、言葉に表せないくらい感激でした。また、馬に乗り街中を行列したときの光景は、とても最高で忘れられない一生の思い出です。



▶源義経役
石井 礼子さん（伊達市梁川町）

今年の主役



▶静御前役
中瀬 千津留さん
（京都府亀岡市）

歴史ある国見町にて、義経まつりに静御前役として参加させていただき感謝しております。一生の良い思い出になりました。今回はじめて国見町を訪れましたが、温かい人柄と自然が美しいことが印象的でした。今後も義経まつりが末永く続くことを願っております。

